

幕末明治福井 150年博

～ニッポンの夜明けは福井から～

実績と成果報告

幕末明治
福井150年博

ニッポンの夜明けは福井から



日本全国に豊饒富庶をもたらし、
財政危機を克服した
内山 良徳

幕末明治の先導者として
活躍した
梅田 雪彦

松平春樹の右腕として
幕府や外務省に活躍した
福井 在內

幕末明治の財政の
復興を断った
由利 公正

幕府の幕末と
明治の転換期を担った
松平 春樹

平成30年
3月24日[土]～11月30日[金]
【メイン会場】福井県立歴史博物館・福井市立郷土歴史博物館
【地域会場】福井県内の博物館など33施設

目 次

- | | | | |
|---|-----------|-----|--------|
| 1 | 概要 | ・・・ | p 1 |
| 2 | 開催実績 | ・・・ | p 2～ |
| 3 | 誘客に向けたP R | ・・・ | p 3 8～ |
| 4 | 成果と今後の方向 | ・・・ | p 4 2～ |

1 概要

山里口御門の開門に合わせて開幕(3月24日)し、11月末までの約8か月にわたり、「幕末明治の福井」という共通テーマのもと、県と市町等が連携し、県内全域で切れ目なく開催

(1) 開催目的

- 福井の先人の功績や当時の暮らしを学ぶことにより、地域に対する自信と誇りを高め、次世代に継承していく。
- 松平春嶽公と福井藩士をはじめ県内諸藩の先人の活躍を、国体・障スポの開催に合わせ全国に発信していく。
- 幕末明治期にゆかりのあった県が連携し、新たな交流につなげていく。

(2) 開催期間

平成30年3月24日(土)～11月30日(金)

(3) 会場

県立歴史博物館および福井市立郷土歴史博物館のほか全17市町の展示施設等35施設ならびに県内外におけるイベント会場

(4) 開催のポイント

- ・ 話題に上った本物の資料等で往時を体感
- ・ 県、全市町、企業等がコラボし切れ目なく展開
- ・ ゆかりの県が連携し歴史を再評価
- ・ 歴史ファンだけでなく若者や女性も参加
- ・ 県外の人も福井の魅力を実感



山里口御門の開門



巽櫓内での展示状況

2 開催実績

期間中、62 の展示会と 165 回のイベントを開催し、県内外から全体で約 64 万人が参加

(1) 質の高い展示会

県と全市町の展示施設等 35 施設で、62 の特別展等の展示会を開催し、本県が輩出した多くの先人とその功績を紹介。県内外から約 32 万人が観覧

① メイン展示

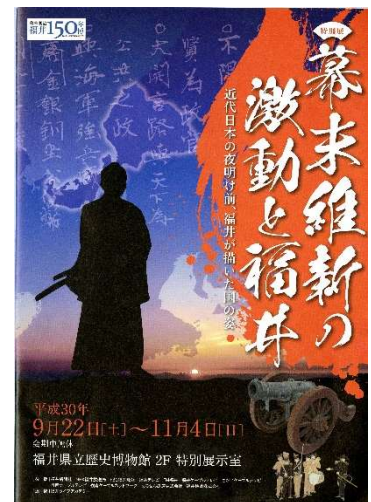
県立歴史博物館・美術館、福井市立郷土歴史博物館において、9 月 22 日（土）から一斉に開催

・ 県立歴史博物館

特別展「幕末維新の激動と福井」

9 月 22 日（土）～11 月 4 日（日）

倒幕でも佐幕でもなく、「公議」を掲げて新たな道を模索した福井藩を中心に幕末維新を振り返り、国宝や重要文化財、初公開資料など貴重な資料 100 点以上を一挙に展示



観覧の様子



紋服着用体験

・福井市立郷土歴史博物館

特別展「皇室と越前松平家の名宝～明治美術のきらめき～」

9月22日（土）～11月4日（日）

明治時代の皇室の活動を起点に、
皇室と越前松平家の深いつながり
や帝室技芸員による明治美術工芸
の精華を展示



観覧の様子

・県立美術館

特別展「幕末明治のアートシーン

～福井ゆかりの作家と同時代の巨匠の作品から～」

9月22日（土）～11月1日（木）

歴史人物画家の第一人者・島田墨仙など、
幕末から近代にかけて活躍した福井ゆかりの作家の作品のほか、横山大観など彼らが交流を持った日本画の巨匠の作品を一堂に展示



※バスラッピング、プレミアムパスポート相互販売によるPR

県と福井市が連携し、メイン展示の同時開催に合わせ、福井市内を巡回するコミュニティバス「すまいる」にラッピング広告を施し運行。また、メイン展示の3館をお得に観覧できる「プレミアムパスポート」の相互販売など、福井市との連携により、PRを一層強化



福井市内巡回バス「すまいる」のラッピング



松平春嶽公など本県の先人の紹介を加えて発行したプレミアムパスポートを発行

② 地域展示

県内各文化施設において特別展や企画展を開催。本県が輩出した多くの先人とその功績を紹介

・ 県立若狭歴史博物館 【小浜市】

「特別公開 新発見 小浜・発心寺所蔵の駕籠」

8月1日（水）～9月9日（日）

小浜藩主酒井家初代・酒井忠勝が初入国した際、三代将軍・徳川家光から拝領し、幕末期の公武合体・和宮降嫁の際にも、小浜藩主酒井家12代・酒井忠義が京都御所への参内に使った希少な将軍駕籠を、特別公開

「うきたつ人々～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～」

10月6日（土）～11月11日（日）

江戸や京・大坂で流行した興行が催され、趣向を凝らした祭礼行列が町を練り歩いていた幕末期の城下町小浜。絵巻や浮世絵などの絵画資料を通して、思い思いに着飾って出かけ、見物や買い物を楽しむ人々の姿など、激動の時代に花開いた若狭の庶民文化の世界を紹介



・ 県立図書館 【福井市】

「幕末維新史研究の超一級史料～中根雪江が編んだ五つの歴史書～」

5月16日（水）～7月11日（水）

県立図書館の調査により、松平文庫本「昨夢紀事」が、明治9（1876）年に松平春嶽公の側近・中根雪江から春嶽に献上された自筆本である可能性が高いと判明したことから、展示によりその根拠を示すとともに、各書に記された著名な場面を紹介



・ **県教育総合研究所教育博物館** **〔坂井市〕**

「幕末明治 福井の教育 近代教育のはじまり」

9月15日（土）～11月11日（日）

明治政府が近代的な国家建設にあたり重要な政策とした公教育について、明治初年の教育規則や教科書・教具などの資料を通して、大きな変革をもたらした近代教育制度の始まりについて紹介



・ **県立こども歴史文化館** **〔福井市〕**

「幕末明治のレジェンドたち～先人がみた海の向こうの世界～」

10月27日（土）～12月2日（日）

明治時代に、海外に出て研鑽を積み、帰国後その知識や技術を広めたり、海外で活躍して人気を博したりした、ふくいゆかりの先人を紹介し、あわせて彼らが見た当時の欧米の文化を、19世紀後半に欧米で開催された万国博覧会や、日本文化の影響を強く受けて誕生した芸術思潮（ジャポニスム）に注目して紹介



・ **県陶芸館** **〔越前町〕**

「明治時代のふくい―近代のくらしとやきもの―」

4月7日（土）～6月3日（日）

明治時代に県内で作られた焼物と、J R福井駅前の発掘調査で見つかった汽車土瓶や眼鏡、煙管など、140点を展示



・ **福井市グリフィス記念館** **【福井市】**

「グリフィスが語る明治維新」

9月8日（土）～10月5日（金）

日本という国や明治維新という革命について、W.E. グリフィスが世界に発信した著書「The Mikado's Empire（皇国）」の記述から、維新期の群像と直接関わった彼が、この同時代の大事件をどうとらえていたか、またその歴史認識がどこからきていたのかを解説



・ **敦賀市立博物館** **【敦賀市】**

「水戸天狗党 敦賀に散る」

9月22日（土）～10月21日（日）

幕末、尊王攘夷を訴えるため京都を目指した水戸天狗党一行は、敦賀で捕らえられ353名が処刑された。水戸天狗党の思想や敦賀に至るまでの道程などについて、多数の資料を通して紹介し、国の未来を思い道を探し始めた志士たちの時代、明治維新直前に起こった悲劇を検証

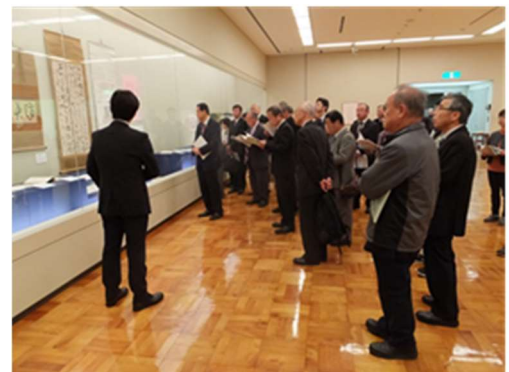


・ **県立若狭図書学習センター** **【小浜市】**

「幕末小浜藩—近代日本を創生した人々の思い—」

11月23日（金・祝）～11月29日（木）

近代史料の宝庫「酒井家文庫(市指定文化財)」など貴重資料の数々を公開。梅田雲浜、杉田玄白ほか、江戸から明治にかけて活躍した小浜の先人達を一堂に紹介



・ **大野市歴史博物館、和泉郷土資料館（巡回展示）** **〔大野市〕**

「藩政改革を支えた面谷銅山」

8月11日（土・祝）～9月9日（日）（大野市歴史博物館）

9月15日（土）～10月28日（日）（和泉郷土資料館）

大野藩の財政立て直しに役立った面谷銅山と、それを支えに藩政改革を主導した藩主・土井利忠や重臣たちの奮闘を紹介。大野藩士・内山良休が全国に開いた藩営商店「大野屋」の各種資料や、その弟・内山隆佐が製造した西洋式帆船「大野丸」の模型等も展示



・ **勝山市立図書館** **〔勝山市〕**

「幕末明治福井 150 年博特集 ―幕末明治期のふくい―」

9月29日（土）～11月30日（金）

幕末明治期の歴史、郷土史、伝記、先人を描いた小説、物語を取り揃え、当時の日本の動きや幕末明治期に活躍した福井の先人について紹介



・ **鯖江市まなべの館** **〔鯖江市〕**

「間部詮勝と幕末維新の軌跡 貢進生 矢代操が見た新時代」
通年

幕末、老中として開国問題に揺れる幕府政治の手綱を握った鯖江藩主・間部詮勝と、鯖江藩の貢進生に抜擢されてフランス法学を学び、明治大学を創始した矢代操。2人が見た幕末明治の日本はどのような姿だったのか、鯖江のまちの変遷とともに紹介



・ **あわら市郷土歴史資料館** **【あわら市】**

「芦原温泉ものがたり ～明治に生まれた名湯の軌跡～」

9月22日（土）～11月25日（日）

田園に湧き出したため、風光明媚と
はいいにくいハンデを負いながら、県
内唯一の温泉街として明治に開湯した
芦原温泉が、どのように発展していっ
たか、その物語を紹介



・ **越前市武生公会堂記念館** **【越前市】**

「古文書が伝える幕末の越前」

9月21日（金）～12月24日（月・振休）

坂本龍馬と親交の深かった関義臣や、
統一紙幣を造り財政を安定させようと
した由利公正などが活躍し、人やモノ、
情報が目まぐるしく行き交った幕末の
越前。黒船来航や明治新政府の誕生、
激動のその時を記した伝来資料から紹
介



・ **みくに龍翔館** **【坂井市】**

「幕末維新の知られざるヒーロー列伝～坂井市域の群像とゆかりの品々～」

10月27日（土）～12月2日（日）

松平春嶽公や橋本左内、由利公正ら
と関わりその活動に影響を与え、幕末
維新期から明治の歴史に寄与した「知
られざるヒーロー」として、坂井市域
に関係が深い三国幽眠、道雅、内田惣
右衛門、本多成熙、有馬道純らを紹介。
彼らのゆかりの品々、さらに時代とと
もにあった地域の情勢を示す資料を展
示



・ 永平寺魅力発信交流施設 えい坊館

〔永平寺町〕

「まつおかのものづくり」

9月23日（日・祝）～10月21日（日）

旧松岡藩の城下町に栄えた酒造や鋳物、竹細工など松岡らしい産業の数々を紹介。地場産業の様子が分かる写真や当時から伝わる道具などを展示



・ 能楽の里文化交流会館 〔池田町〕

「水戸天狗党 池田を通る」

8月10日（金）～8月18日（土）

水戸浪士決死の太行軍。常州大子から敦賀まで250里、50余日の上洛行1000余名の大集団が池田を通った史実を、町内に遺された品や水戸天狗党の年表、池田町通過マップなどのパネル展示により紹介



・ 北前船主の館右近家 〔南越前町〕

「北前船主・九代目右近権左衛門―幕末・明治の右近家―」

9月29日（土）～11月25日（日）

幕末から明治中期にかけての北前船最盛期を生き抜き、日本海五大船主に押し上げた九代目右近権左衛門の功績や当時の暮らしを紹介。北前船交易と文化交流等を今に伝える古文書も併せて展示



・ **越前町織田文化歴史館** **〔越前町〕**

「幕末明治の越前町」

9月29日（土）～12月2日（日）

越知山大谷寺に伝わる「開運講資料」、日本遺産に認定された越前焼、「黄檗版一切経」の校訂で著名な高僧・上野順藝、越前二宮・劔神社の高札などを中心に展示し、幕末・明治期における越前町の歴史を様々な視点から紹介



・ **美浜町歴史文化館** **〔美浜町〕**

「知識と技術と実践で若狭の農を支えた偉人―伊藤正作」

7月3日（火）～11月18日（日）

度重なる飢饉と貨幣経済の波に翻弄された幕末に、農業技術の改良・普及に努めた伊藤正作。幕末の若狭で、人と農業を支え続けた偉大な農業実践家にスポットを当て紹介



・ **高浜町郷土資料館** **〔高浜町〕**

「郷土の偉人 ―高僧 釈 宗演―」

9月29日（土）～10月28日（日）

明治・大正・昭和を駆け抜け、禅を初めて欧米へ伝えた釈宗演禅師の関連資料について、館が所蔵する掛軸を中心とした実物資料とともに、町内に遺された足跡などを写真資料で展示



・ **若州一滴文庫** **【おおい町】**

「動乱の時代をあゆむ～日本思想史の源流たる若狭の禅僧～」

8月22日（水）～11月26日（月）

郷土の作家である水上勉が蒐集した若狭にまつわる禅僧（大拙承演、儀山善来、虎関宗補、釈宗演など）の墨蹟等を展示し、廃仏毀釈という仏教受難の時代を乗り越えて世界的な思想となった「ZEN」の流れを紹介



・ **佐久間記念交流会館** **【若狭町】**

「佐久間勉の生きた時代」

4月15日（日）～11月30日（金）

明治43（1910）年4月15日、山口県新湊沖で起こった潜水艇の事故により、13名の艇員とともに殉職した佐久間勉艇長。佐久間の生家に保管されていた資料などから、佐久間勉が生きた明治時代とはどのような時代だったのか紹介



・ 展示実施一覧

No.	会 場	展示等テーマ	開催期間
1	県立歴史博物館	御用写真師が撮らえた明治人～福井が生んだ写真師 丸木利陽～	3/24～5/20
		幕末明治 福井のすがた	6/3～9/30
		メイン展示 幕末維新の激動と福井	9/22～11/4
		石に刻まれた福井の幕末明治	10/1～12/11
2	福井市立郷土歴史博物館	江戸・京・大坂と城下町福井	3/24～5/6
		大集合！幕末福井の偉人たち	7/20～8/26
		メイン展示 皇室と越前松平家の名宝－明治美術のきらめき－	9/22～11/4
3	県立若狭歴史博物館	うきたつ人々 ～幕末若狭の祭礼・風俗・世相～	10/6～11/11
		特別公開 「新発見 小浜・発心寺所蔵の駕籠」	8/1～9/9
4	県立美術館	メイン展示 幕末明治のアートシーン ―福井ゆかりの作家と同時代の巨匠の作品から―	9/22～11/1
5	県立図書館	松平文庫テーマ展 越前松平家に伝わる古文書（全5回）	3/24～11/30
		①「幕末福井藩の忍者」	2/23～5/6
		②「幕末維新史研究の超一級資料～中根雪江が編んだ五つの歴史書～」	5/16～7/11
		③「幕末明治期にふくいを襲った大地震～安政東南海地震・濃尾地震～」	7/18～9/12
		④「春嶽の手紙にみるニックネーム～なまえのヒミツ その2 雅号・戯号～」	9/28～11/21
		⑤「春嶽・新聞を読む」	11/23～
6	県教育総合研究所 教育博物館	幕末明治 福井の教育(1) ―藩校の教育改革―	4/14～6/3
		幕末明治 福井の教育(2) ―近代教育のはじまり―	9/15～11/11
7	県文書館	くずし字マスターへの道 ―明治編―	4/14～6/27
		土地はだれのもの？ ―福井の地租改正―	6/29～8/22
		発掘！明治を拓いた意外な福井藩士たち	8/24～10/24
8	県ふるさと文学館	幕末の福井を描いた小説	4/14～6/27
9	県立こども歴史文化館	明治ふくいのフロンティア ―テキスタイル&メガネ―	4/29～6/3
		速報展！漱石のはがき～100年ぶりの大発見～	5/26～6/24
		漫画 ―その歴史と描かれた先人たち―	7/21～9/9
		ギャラリー展「幕末のこどもたち～絵草紙のなかのこどもの姿～」	10/2～10/24
		幕末明治のレジェンドたち ―先人がみた海の向こうの世界―	10/27～12/2
10	福井県陶芸館	明治時代のふくい ―近代のくらしとやきもの―	4/7～6/3
11	越前古窯博物館	明治以降のやきもの	7/3～9/30
		明治期越前焼のデザイン展	10/16～ 11/25
12	福井市橘曙覧記念文学館	没後150年 曙覧のおもかげ	5/17～9/24
		独楽吟 ― 150年後へのメッセージ	9/28～12/9
13	福井市グリフィス記念館	外国人がおどろいた！幕末維新期の日本人	5/26～7/1
		グリフィスが語る明治維新	9/8～10/5
14	敦賀市立博物館	特別展 水戸天狗党敦賀に散る	9/22～10/21
		常設展 近代敦賀港と大和田荘七	4/26～
15	県若狭図書学習センター	幕末小浜藩―近代日本を創生した人々の思い―	11/23～ 11/29
		幕末の福井を描いた小説	11/9～11/29
16	御食国若狭おばま食文化館	幕末・明治の食文化	9/14～3/12

No.	会 場	展示等テーマ	開催期間
17	和泉郷土資料館	藩政改革を支えた面谷銅山	9/15～10/28
18	大野市歴史博物館	藩政改革を支えた面谷銅山	8/11～9/9
19	はたや記念館 ゆめおーれ 勝山	ふくい羽二重誕生ものがたり～羽二重に未来をかけた先人 たち～	11/23～2/24
20	勝山市立図書館	幕末明治福井 150 年博特集－幕末明治期のふくい－（図書 の特集コーナー）	9/29～11/30
		女性教員のパイオニア in 勝山 -谷澤たま-	10/27～ 12/26
21	鯖江市まなべの館	間部詮勝と幕末維新の軌跡	3/31～
		貢進生 矢代操が見た新時代	3/31～
22	藤野巖九郎記念館	日中友好の象徴・藤野巖九郎と魯迅	3/24～
23	あわら市郷土歴史資料館	芦原温泉ものがたり ～明治に生まれた名湯の軌跡～	9/22～11/25
24	越前市武生公会堂記念館	古文書が伝える幕末の越前	9/21～12/24
25	坂井市みくに龍翔館	幕末維新の知られざるヒーロー列伝―坂井市域の群像とゆ かりの品々―	10/27～12/2
		常設展「オランダ人工師 G. A. エッセル」	3/24～
		日本遺産認定記念展「北前船と三国湊―荒波を越えた男た ちの夢―」	5/24～10/14
26	えい坊館	まつおかのものづくり	9/23～10/21
27	能楽の里文化交流会館	水戸天狗党 池田を通る	8/10～8/18
28	北前船主の館右近家	北前船主・九代目右近権左衛門 ―幕末・明治の右近家―	9/29～11/25
29	昭和会館	宿場町・鉄道のまち今庄	9/21～10/21
30	越前町織田文化歴史館	幕末明治の越前町	9/29～12/2
31	若狭国吉城歴史資料館	前期：明治佐柿と三方郡役所	7/21～9/30
		後期：幕末佐柿と水戸天狗党	10/20～ 12/28
32	美浜町歴史文化館	知識と技術と実践で若狭の農を支えた偉人―伊藤正作	7/3～11/18
33	高浜町郷土資料館	郷土の偉人 ―高僧 釈 宗演―	9/29～10/28
34	若州一滴文庫	動乱の時代をあゆむ～日本思想史の源流たる若狭の禅僧 ～	8/22～11/26
35	佐久間記念交流会館	佐久間勉の生きた時代	4/15～11/30

(2) 多彩なイベント

県内外において歴史講演会やツアーなど、多彩なイベントを 165 回開催。県内外から約 32 万人が参加

① 歴史講演会

幕末明治期の研究家、小説家、脚本家など 50 名を超える専門家を招いた歴史講演会を県内各地で開催。多くの方が参加し、改めて本県の先人が果たした役割など幕末明治の歴史に理解を深めた。

・ 特別講演会

「龍馬の秘策と福井藩～大政奉還をめぐる～」

日 時：7 月 15 日（日）14：00～15：30

場 所：福井まちなか文化施設 響のホール

講 師：宮川 禎一 氏（京都国立博物館・上席研究員）

講演概要： 坂本龍馬研究の第一人者として知られる宮川氏が、龍馬が大政奉還後にまとめた「新政府綱領八策」の「〇〇〇自ら盟主と為り」との文言について解説。「徳川側も薩長側も納得する龍馬の秘策は、春嶽公を武家の代表にすることだった。両方の立場の意見をよく聞く春嶽公を盟主にすることが、龍馬の切り札だったのではないか。」と語った。

・ 第 1 回リレー講演会

「幕末諸藩の動きと福井藩～最後の将軍の片腕～」

日 時：7 月 22 日（日）14：00～16：00

場 所：みくに未来ホール

講 師：第 1 部：木村 昌弘 氏（三国港突堤 F C 会長）

第 2 部：植松 三十里 氏（歴史小説家）

主 催：幕末明治福井 150 年博実行委員会・福井信用金庫

講演概要： 第 1 部では、木村氏が、明治三大築港といわれる三国港突堤の歴史と、その工事に携わった外国人技師、エッセルとデ・レーケについて解説した。

第 2 部では、植松氏が、松平春嶽公は徳川（一橋）慶喜に最も信頼されていた人物だったと紹介。政事総裁職として春嶽が推進した 1862 年の文久の改革から明治維新は始まったとし、「幕

末明治期の政治の中心にいた春嶽はもっと評価されるべきだ」と語った。

・第2回リレー講演会

「明治日本の産業革命—国際比較の視点・ローカルの視点—」

日 時：8月11日(土・祝) 14:00～16:00

場 所：大野市生涯学習センター 学びの里「めいりん」

講 師：第1部：中村 尚史 氏（東京大学社会科学研究所教授）

第2部：田中 孝志 氏

（大野市教育委員会生涯学習課文化振興室主任学芸員）

主 催：幕末明治福井150年博実行委員会・損保ジャパン日本興亜(株)

講演概要： 第1部では、中村氏が日本の産業革命について解説。「産業の近代化に地方は大きな役割を果たした。地方財閥のような中核的な経済主体を軸に多くの地方企業家・資産家がネットワークを組みながら事業を展開した。地方は「顔の見える関係」によって取引費用を節減し、産業革命の原動力になり得た。」と語った。

第2部では、田中氏が、大野藩の財政立て直しに役立った面谷銅山と、それを支えに藩政改革を主導した土井利忠や重臣たちの奮闘を紹介した。

・第3回リレー講演会

「若狭路からみた幕末—小浜藩、激動政治の渦中へ—」

場 所：ニューサンピア敦賀

日 時：10月20日(土) 13:20～15:50

講 師：第1部：中島 嘉文 氏（酒井家文庫保存活用協議会長）

第2部：仙波 ひとみ 氏（(公財)宇和島伊達文化保存会）

第3部：トークセッション（中島嘉文 氏 × 仙波ひとみ 氏）

主 催：幕末明治福井150年博実行委員会・気比史学会

講演概要： 第1部では、中島氏が「安政の大獄」で獄死した梅田雲浜の「取調書」を紹介。雲浜が非常に早い時期からネットワークを生かし国事に奔走したこと、単なる精神論の志士ではなく、物産交易など多面的に活動したことが明らかになった。

第2部では、仙波氏が小浜藩主であり京都所司代であった酒井忠義について紹介。天皇と将軍をうまく調整する重要な役目を担いながら、どちらからも信頼を得ていたことが明らかとなった。

トークセッションでは、雲浜も小浜藩も海防の面から敦賀を重

要視していたこと、どちらも「外国の脅威から日本を守ること」が共通の思いだったのではないかということが話題に上った。

・第4回リレー講演会

「ドラマ制作から見てきた春嶽像～「龍馬 最後の30日」から～」

日 時：10月27日（土）13：30～15：15

場 所：アイアイ鯖江 鯖江市健康福祉センター

講 師：第1部・藤田 彩 氏（鯖江市まなべの館学芸員）

第2部・相沢 友子 氏（脚本家）

陸田 元一 氏（NHKエンタープライズエグゼクティブプロデューサー）

主 催：幕末明治福井150年博実行委員会・明治安田生命 福井支社

講演概要： 第1部では、藤田氏が幕末期の政治情勢や第7代鯖江藩藩主・間部詮勝の果たした役割などについて解説

第2部では、NHKスペシャルドラマ『龍馬 最後の30日』を手がけた相沢氏と陸田氏が、制作過程で見てきた春嶽の人物や思想、ドラマでは描き切れなかった春嶽と中根雪江との関係などを明かした。両氏は春嶽について「二院制議会の提唱を早い段階からしていた。時代を一步超えているような感じ」「固定観念にとらわれない柔軟さが一番の魅力」と語った。

② 地域イベント（市町主催）

県内各地では、各市町が、幕末明治期にちなみ趣向を凝らしたイベントが延べ48回にわたり開催し、約14万人が参加した。

子供から年配の方々まで、様々な年代の方が楽しめるイベントや、県内のみならず、県外の方や外国人にも歴史・文化を体験いただけるイベントを開催し、幅広い方々に幕末明治期の福井の先人や歴史について知っていただく機会となった。

・「皇室と越前松平家の名宝―明治美術のきらめき」開催記念イベント 明治の宮廷装束着装実演会 【福井市】

日程：10月7日（日）

場所：福井県国際交流会館

内容： 福井市立郷土歴史博物館が、男性の束帯と、女性の十二単におすべ

らしの宮廷の衣装に身を包む着装
実演会を開催

外国人の参加が多く、日本文化
を体験する意義深い催しとなった。

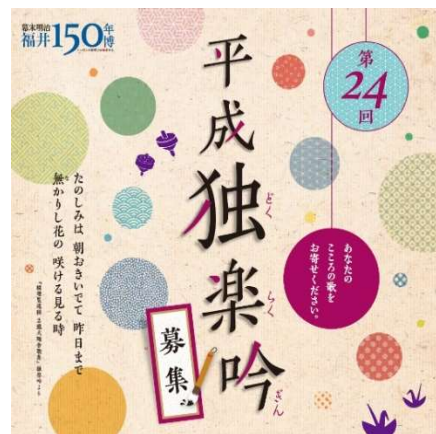


十二単を着装

・平成独楽吟 150 年記念大会 【福井市】

期間：9 月 1 日（土）～11 月 30 日（金）

内容： 独楽吟は、「たのしみは」で始まり、「～とき」の形で詠まれた 52
首の連作の短歌で、まるで独楽（こ
ま）を回しながら遊ぶように曙覧の
楽しみが詠み込まれる。福井市と（公
財）歴史のみえるまちづくり協会が、
橘曙覧を顕彰するため、身近な楽し
みを詠んだ歌のコンテストを実施し、
同時に 1 つのテーマを設け、そのテ
ーマにちなんだ短歌も募集
応募総数 8,122 の中から、審査を行
い、3 月中旬に表彰を予定



平成独楽吟募集ポスター

・養老孟司氏講演会「杉田玄白から見る好奇心の壁」 【小浜市】

日時：6 月 16 日（土）14：00～15：30

場所：小浜市働く婦人の家（咲楽館）

内容： 小浜市が事務局を務める「福井県立大学小浜キャンパスを育てる会」
と県立大学の共同主催で、県大客員教授の養老孟司氏による公開講座
を開講

養老氏は、同じ解剖学者の視点で、江戸時代の解剖の歴史や玄白の
功績を解説し、「何事にも好奇心を持ち、自ら実際に触れて考えるこ
と」の重要性を語り、受講者は熱心に耳を傾けていた。

・大野 勝山 永平寺“歴史迷宮”2018

〔大野市、勝山市、永平寺町〕

期間：7月21日（土）～10月28日（日）

内容： エリア内の歴史文化の魅力について楽しみながら理解を深めることを目的に、エリア内の歴史観光スポット（武家屋敷旧内山家、平泉寺白山神社、大本山永平寺など）をクイズラリー形式で結ぶ。すべてのミッションをクリアした人には、ノベルティグッズや抽選で各市町の特産品がプレゼントされた。



歴史迷宮 2018 ポスター

・「おしよりん（増永五左衛門の生涯）」公演 〔鯖江市〕

日程：11月25日（日）

場所：鯖江市文化センター大ホール

内容： 鯖江市・鯖江市教育委員会・劇団しあたあ・近松の主催で、明治期に大阪から福井へ眼鏡技術を導入した増永五左衛門を題材にした小説『おしよりん』を原作とした市民参加型演劇を上演。あわせて、原作者藤岡陽子氏を迎えてトークショーも開催。作品の時代背景や福井でめがね産業の開拓者となった増永兄弟の苦悩に迫り、「めがねのまち」の礎を築いた増永五左衛門を顕彰した。



「おしよりん」上演の一コマ

・たけふ菊人形「西郷隆盛と幕末明治菊花伝 with 越前からニッポンを拓いた男たち」 〔越前市〕

期間：9月28日（金）～11月4日（日）

場所：武生中央公園

内容： たけふ菊人形まつり実行委員会（越前市など）が、たけふ菊人形を開催。今年は、菊人形館のテーマを「西郷隆盛と幕末明治の偉人たち」とし、菊人形で表現するこ



福井県の先人たちを菊人形で表現

とで、本県の幕末明治期の偉人たちにスポットを当て、その功績の啓発とPRを行った。

・ 第 24 回北前船寄港地フォーラム IN 坂井市三国湊 【坂井市】

日程：7月13日（金）

場所：みくに龍翔館、ハートピア春江ほか

内容： 北前船寄港地フォーラム in 坂井市三国湊実行委員会（事務局坂井市）が坂井市三国町等を会場として北前船寄港地フォーラムを開催。

江戸時代から明治時代にかけて広範囲の物流ネットワークを構築し、日本遺産にも認定された北前船の寄港地などから、多くの参加者が来訪し、講演やパネルディスカッション、続けて開催されたエクスカッションにより、三国湊や北前船の歴史文化などに理解を深めた。



フォーラム基調講演

・ 幕末明治マンガフェア 【越前町】

日時：7月21日（土）～2月28日（木）

場所：越前町立図書館織田分館など

内容： 福井県で活躍した松平春嶽公、橋本左内などの伝記マンガをはじめとして、幕末明治期を中心に2000冊以上の歴史図書・マンガを開架

また、期間中は子供から大人まで歴史に興味・関心を持ってもらえるように「歴史マンガの作り方」などの講演会やイベントを開催した。



幕末明治★マンガフェア

・ きいばすフェスタ 【美浜町】

日時：5月3日（木・祝）～4日（金・祝）、9月15日（土）～16日（日）

場所：エネルギー環境教育体験館「きいばす」

内容： イベントの一つとして、由利公正が考案したかまどである「三岡へつつい」を使用した「かまど体験」を実施。

参加者には、直火で炊いたご飯の炊きあがりを見てもらうとともに、おにぎりを握ってもらい、かまど炊きのおいしさを味わっていただいた。



「三岡へつつい」でご飯を炊き上げ中

・ ハートフルウォーク

「幕末明治丹後街道ファミリーウォーク」 【美浜町】

日程：11月17日（土）

内容： 美浜町保健福祉センターはあとぴあを発着点とし、幕末明治の歴史を学びながらの約6キロコースのウォーキングイベントを開催。国指定史跡を受けた興道寺廃寺跡を經由し、美浜町歴史文化館や丹後街道の宿場町として面影の残る佐柿の集落を經由し、難攻不落と言われた国吉城と記念館および徳賞寺を見学し、参加者は幕末明治期にまつわる町の歴史を感じた。



若狭国吉城歴史資料館から出発

・ ZENを世界に広めた高僧のふるさとにふれるツアー

「禅三昧のつどい」 【高浜町】

日時：9月16日（日）～17日（月・祝）

内容： ZENを世界に広めたパイオニア釈宗演の没100年を記念し、地元有志による「釈宗演を顕彰する会」が主催（高浜町など共催）し、禅の高僧「釈宗演」の故郷である高浜を紹介するツアーを企画、開



座禅体験する参加者たち

催。在留外国人の方を中心とした参加者が禅寺での座禅体験や日本文化であるお琴の演奏やお茶、生け花、書道パフォーマンスなどを楽しんだ。地元中学校美術部生徒が作成した釈宗演の紙芝居や、師である越溪、大拙など有名な禅高僧たちの功績とそのふるさとの魅力を学ぶ企画もあり、若狭地方の偉人についても理解を深める機会となった。

③ ゆかりの県との連携

ゆかりの県や地域との連携によるイベントを開催。松平春嶽公をはじめ当時の名君を生んだ福井、鹿児島、高知、愛媛の4県と共動して開催した四賢侯シンポジウムや4県アンテナショップ巡り、東京神楽坂でのPR、水戸天狗党ゆかりの茨城県との連携ツアーなどを行い、来場者に、本県が果たした重要な役割を強くアピールすることができた。

・「幕末の四賢侯ゆかりのアンテナショップ巡り」

期間：7月9日（月）～9月8日（土）（62日間）

会場：・福井県	食の國福井館	（中央区銀座）
	ふくい南青山 291	（港区南青山）
・鹿児島県	かごしま遊楽館	（千代田区有楽町）
・高知県	まるごと高知	（中央区銀座）
・愛媛県	シン・エヒメ	（千代田区丸の内）

内容： 四県のアンテナショップを巡るスタンプラリーを実施。ポスターやパネル展示により四賢侯の功績や各県の明治150年博年の取組みを広く発信した。各店舗において、4県の幕末明治期から続く老舗店等の商品を販売したほか、4店舗のスタンプを集めた方に抽選でゆかりの県の特産品等をプレゼントした。



ふくい南青山291の様子

・四賢侯シンポジウム

日 時：9月23日（日・祝）13：30～15：30

場 所：ハピリンホール

講 師 等：（1）基調講演『四賢侯 松平春嶽の役割』

講 師：大石 学（東京学芸大学教授）

（２）シンポジウム『四賢侯の交流と絆、歴史的役割』

コーディネーター：大石 学（東京学芸大学教授）

パネラー：田中伸卓（福井市教育委員会文化財保護課主幹）

佐藤宏之（鹿児島大学学術研究院准教授）

藤田雅子（高知県立高知城歴史博物館学芸課長）

胡 光（愛媛大学法文学部教授）

講演内容： 基調講演では、大石氏が「佐幕派と倒幕派があり、その中間に四賢侯（福井藩主松平春嶽、薩摩藩主島津齐彬、土佐藩主山内容堂、宇和島藩主伊達宗城）ら公武合体派があった。四賢侯は平和的に近代に移行しようという構想を持っていた。」と解説。

シンポジウムでは、四県の研究者が「容堂は、春嶽が政事総裁職に任命された時、春嶽の手足となって公武合体のため力を尽くした。」「宗城は、春嶽が藩主になったとき、藩主の心得や江戸城での作法を教えた。」など関係を掘り下げて説明。大石氏は「立場の違う佐幕派と倒幕派を巻き込み、平和的な解決策を探る四賢侯の構想は、現在の世界の緊張関係を見ると、大いに学べき点がある。」と話した。

展 示： ４県が連携し、四賢侯の出身県の先人やゆかりの地、各県の明治 150 年の取組みに関する展示を実施



パネルディスカッションの様子

・天狗党の足跡を辿るツアー（茨城との交流ツアー）

場所：福井市、大野市、池田町、南越前町、敦賀市、美浜町

期間：10月19日（金）～21日（日）（2泊3日）

内容： 茨城の方を対象に天狗党ゆかりの地を巡る交流ツアーを実施。県内各地の学芸員、ゆかりの方、研究家の説明を交えながら、天狗党が残した古地図、遺髪、柱傷等の貴重な遺品や墓等を見学。「福井に残る逸話等から、歴史の新たな一面を知る事が出来た」「また福井に行きたい」との意見があった。



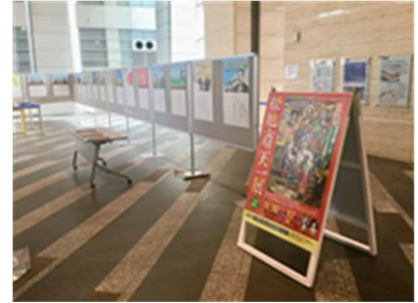
杉本家に残る古地図を見学する参加者

・「明治のスーパーマジシャン 松旭斎天一展」
「福井の幕末明治先人の軌跡展」

期間：11月10日（土）～11月17日（土）

場所：NHK大阪放送局アトリウム（大阪府中央区）

内容：日本近代奇術の創始者で、現代のマジシャンにつながる多数の弟子を輩出した松旭斎天一や幕末明治期の福井の先人を紹介する展示会を開催。映像やパネル展示のほか、天一が披露したマジックの体験ブース等により、来場者に福井の先人の功績を紹介した。



会場風景

・四賢侯研究発表会

日時：11月17日（土）13：30～16：30

場所：ふくい南青山291（東京都港区）

講師等：（1）基調講演『四賢侯 松平春嶽の役割』

講師：大石 学（東京学芸大学教授）

（2）基調講演『西郷どんと松平春嶽』

講師：佐藤 宏之（鹿児島大学准教授）

（3）研究発表会

発表者：山田篤史（埼玉県立草加東高等学校教諭）

桐生海正（神奈川県立秦野曾屋高等学校教諭）

守屋龍馬（徳川記念財団非常勤研究員）

行田健晃（中央大学附属横浜中学校・高校兼任講師）

講演内容： 基調講演では、大石氏が「世界にはテロや戦争など緊張関係が多い。

四賢侯のような調整・調停機能を持つ存在が必要ではないか。今、四賢侯の苦悩を追体験することは重要。」と解説。また、佐藤氏が「松平春嶽は最初から中立的な立場を取っていたわけではない。薩長同盟成立から第二次長州征伐の時期ごろに中道派となった。」と解説した。

研究発表会では、各研究者が四賢侯の動向と思想等を解説した後、大石氏が「壁ができつつある現代だからこそ、藩の壁を取り崩して新しいネットワークを築き、時代を切り拓く種を播いた四賢侯に学ぶところがある。」と語った。



基調講演の様子

・「ドーンと福井 IN 神楽坂」

期間：11月23日（金・祝）～24日（土）

場所：東京都新宿区神楽坂 赤城神社境内、神楽坂通り

内容： 福井県の特産物や観光情報を発信するイベントにて、150年博のPRを行った。「福井の幕末先人隊」の時代行列では、松平春嶽公、橋本左内、由利公正、梅田雲浜が登場したほか、ブースでは、小浜藩主・酒井忠勝が將軍家光より拝領した駕籠の説明展示、福井の幕末の先人等をPRする映像上映、橋本左内等のなりきりフォトスポット、幕末明治期の若狭の先人のPRコーナーを設けた。



登城行列に幕末先人隊が登場

④ 若者や女性の参加を促す

若者や女性も親しみやすく参加できるよう、ドラマ俳優のトークやクイズ、まち歩きなどの手法を活かした「大河ドラマ俳優トークショー」、「幕末明治ふくい検定」、「幕末の地を巡る謎解きクイズラリー」などを開催。歴史ファンだけでなく、幅広い層の方々に本県の歴史に対する興味を深めていただいた。

・大河ドラマ俳優トークショー

幕末明治 150 年『大河ドラマ「西郷どん」』トークショー』

日時：3月25日（日）14：00～15：30

場所：フェニックス・プラザ

出演：風間俊介（福井藩士 橋本左内役）

櫻井賢（チーフ・プロデューサー）

内容： 風間氏は「左内は広い世界を学んだ聡明な人。自分が演じ、その偉大さを広く知ってもらおうと責任を感じて撮影に臨んだ。」「左内のイメージを崩さずにオリジナリティを際立たせる点に苦労した。ドラマを見て左内に興味を持ってくれる人が増えてほしい。」「左内を演じて福井が特別な場所になった。」と撮影を振り返った。櫻井氏は、「今よりも大変な時代に生き、なんとか時代をこじ開けようとした先人たちをしっかりと描きたい」と語った。

・幕末の地を巡る謎解きクイズラリー

期間：7月21日(土)～11月30日(金)

場所：福井市、小浜市、鯖江市、越前市、坂井市

内容：幕末明治ゆかりのクイズラリーを5エリア(市)の観光施設や博物館等にて実施。既存の歴史ファンだけではなく若者や女性に興味を持ってもらえるよう現代風のキャラクターを使用。各エリア全5問をクリアした方に景品カード、3エリアのクリアでプレミアムカードを贈呈。小中学生や親子連れも多く、SNSで感想を発信する県外参加者もいた。



クイズポイントの様子(県立歴史博物館)

・創業150年以上の老舗巡り

期間：7月28日(土)～11月30日(金)

場所：福井県内各地

内容：老舗約100店舗の情報を掲載した老舗マップを作成。老舗には、当時の写真や道具の展示、店の歴史の解説など協力を頂き、個人が気軽に老舗を訪ねてその歴史や魅力を体感。なかには「老舗みそ工場見学(7/28)」「はんなりまち歩き(11/26)」等観光団体や歴史団体主催のツアーに参加して老舗巡りを楽しむ人もいた。



はんなりまち歩き 老舗巡りの様子

・幕末明治ふくい検定

第1回公式検定

実施期間：8月1日(水)～31日(金)

団体受検(初級コース)

開催日：8月3日(金)

開催場所：仁愛女子高等学校

参加者：仁愛女子高等学校生徒(3年生)



仁愛女子高等学校での
団体受検の様子

第2回公式検定

実施期間:10月1日(月)～31日(水)

上級コースチャレンジイベント

開催日:10月18日(木)

開催場所: 福井県文書館

参加者:(公財)歴史のみえるまちづくり協会

内容: 人物像や功績日本の近代化に尽力した先人の人、エピソード、福井の産業、当時の街の様子など、幕末明治期の福井についての3択クイズに挑戦できるサイトを開設

公式検定は、歴史の教科書レベルから愛好家向けの難問まで、初・中・上級の3つのコース(上級コースは第2回公式検定のみ)を用意し、制限時間30分で30問に挑戦。若者も気軽に参加できるよう、インターネットから受検でき、初級コースの問題を無制限に挑戦できるトライアル検定も開設

・幕末明治150年トークイベント『大河ドラマと福井の先人たち』

日時:12月15日(日)13:30～15:30

場所:福井県繊維協ビル

出演:(1)講演『幕末明治の福井～先人の軌跡～』

角鹿尚計(福井市立郷土歴史博物館長)

(2)『大河ドラマ・幕末明治150年トークショー』

津田寛治(福井藩主 松平春嶽公役)

櫻井賢(チーフ・プロデューサー)

内容: 「大河ドラマと福井の先人たち」をテーマにトークイベントを開催。

第一部では、角鹿氏が「松平春嶽公は優しくて平和な人。家臣の粛清を全く行わず、福井藩の人道主義の改革はもっと注目されるべき」と語った。

第二部では、津田氏が「春嶽は冷静で大局を見ることができ、目立たなくても、やることはしっかりやる人。」「幸福度ナンバーワンなど福井の今の魅力は、過去の歴史のうえに成り立っているものだと思う。明治150年を機に、福井が自身の歴史を振り返っていることは素晴らしい。」と語った。また、櫻井氏が「春嶽公は歴史の中心にいた人物で、キーパーソンと接触している。議会制の礎を作っており、派手さはないが、西郷どんとは違うタイプの大河ドラマの主人公としておもしろい。」と語った。

・ イベント実施一覧

イベント名	開催期間・日	実施主体	会 場
オープニングイベント	3/24	県	福井城址(福井市)
話す先人映像 巡回展(山里口御門、県立こども歴史文化館等)	3/24～	県	3/24～山里口御門→ 5/17～県立こども歴史文化館→7/10～県立若狭歴史博物館→8/10～県立歴史博物館、 7/15JR 福井駅前でのイベント(幕末ファンタジー)(県内巡回)
ふくい交通フェスタでのPR	3/24	県	ハピテラス(福井市)
NHK公開セミナー 幕末明治150年大河ドラマ「西郷どん」トークショー	3/25	県	フェニックス・プラザ(福井市)
幕末明治福井150年博記念ツアー	①3/25、②9/22、 ③11/17	県 県観光連盟	福井市ほか
県内各駅でのPR(案内板設置)	4月からPRコーナー設置	県	JR 福井駅等
毛矢の繰舟	①4/7～10/15、 ②10/22～25	県	足羽川九十九橋上流左岸船着場(福井市)
郷土コーナー＆本の特集「幕末明治・福井ゆかりの名著」	4/28～5/23	県	県立若狭図書学習センター(小浜市)
「レキシ」ライブでのPR	4/29	県	西山公園(鯖江市)
えどはくカルチャー「西郷どんが敬慕した福井の俊秀～橋本左内の思想と識見～」	5/9	県	ふくい南青山291(東京)
ふるさと未来講座「福井藩に招聘された熊本藩士・横井小楠」	5/13	県	県生活学習館(福井市)
ゆうあいシアター「風のように 光のように 名君 松平春嶽の生涯」	6/29、30	県	県生活学習館(福井市)
「幕末の四賢侯ゆかりアンテナショップめぐり」	7/9～9/8	県	四賢侯ゆかりのアンテナショップ(東京)
ふるさと未来講座「幕末の雄藩 越前と薩摩」	7/14	県	県生活学習館(福井市)
特別講演会(宮川禎一氏)	7/15	県	響のホール(福井市)
幕末の地を巡る謎解きクイズラリー	7/21～11/30	県	福井市、小浜市、鯖江市、越前市、坂井市
第1回リレー講演会(坂井)	7/22	県	みくに未来ホール(坂井市)
創業150年以上の老舗巡り	7/28～11/30	県	県内各地
幕末明治ふくい検定	① 8月 ② 10月	県	オンライン
「福井藩江戸上屋敷・銀座煉瓦街CG映像～江戸から明治へ～」放映	8/10～11/30	県	JR 福井駅構内、ハピテラス、県立歴史博物館他(福井市)県立若狭歴史博物館(小浜市)
「映像で見る幕末明治福井館」(8/10開館、大河ドラマ特別編集映像放映、ポスター展等)	8/10～11/30	県	県立歴史博物館(福井市)
第2回リレー講演会(奥越)	8/11	県	大野市生涯学習センター 学びの里「めいりん」(大野市)

イベント名	開催期間・日	実施主体	会 場
福井城址しあわせプロジェクションマッピング	①お盆(8/12～14) ②国体期間中(10/1～11、14、15)	県	福井市内
ふるさと未来講座「笠原良策と緒方洪庵」 —牛痘種痘事業への取り組み—	9/9	県	県生活学習館(福井市)
講演会『「公議」運動における福井の役割 —横井小楠を通じて—』	9/15	県	県立図書館多目的ホール(福井市)
スポーツ庁鈴木長官と歩くウォーキングイベント	9/16	県	福井市内(福井駅周辺)
四賢侯シンポジウム	9/23	県	福井市にぎわい交流施設 ハピリンホール(福井市)
国体・障スポ「はぴりゅう広場」でのPR	国体・障スポ期間中(9/29～10/15)のうち、9日間	県	国体・障スポ会場(福井運動公園)
天狗党の足跡を辿るツアー	10/19～10/21	県	天狗党ゆかりの地(敦賀市等)
第3回リレー講演会(嶺南)	10/20	県	ニューサンピア敦賀(敦賀市)
越前古窯「天心茶会」	10/20、21	県	越前古窯博物館(越前町)
第4回リレー講演会(丹南)	10/27	県	アイアイ鯖江(鯖江市)
「明治のスーパーマジシャン松旭斎天一展」 「福井の幕末明治先人の軌跡展」	11/10～11/17	県	NHK大阪放送局アトリウム(大阪)
四賢侯研究発表会	11/17	県	ふくい南青山291(東京)
えどはくカルチャー「越前松平家と江戸の大名屋敷」	11/20	県	墨田区みどりコミュニティーセンター(東京)
ドーンと福井 IN 神楽坂	11/23、24	県	新宿区神楽坂(東京)
ふるさと未来講座「勤王の先覚 梅田雲浜」	11/24	県	若狭図書学習センター(小浜市)
養浩館庭園 春・秋の茶席「明治150年の夕べ」等	① 春 : 4/7 ～ 5/13 の土日祝日(4/22、5/6、5/12 除く) ② 秋 : 9/29 ～ 11/18 の土日祝日および国体開催期間中の平日	福井市	養浩館庭園(福井市)
ふくい桜まつり「越前時代行列」における幕末維新隊の実施	4/14	福井市	福井城址～九十九橋付近(福井市)
橋本左内先生から明治維新を考える～未来を拓く画期的な新国家構想と外交戦略～	6/23	福井市	アオッサ 6 階研修室 607(福井市)
大田垣蓮月さんのはんなり茶道具	8/1～10/29	福井市	福井市愛宕坂茶道美術館(福井市)
公開講座「曙覧の子孫☆大集合！」	8/4	福井市	福井市橘曙覧記念文学館(福井市)
歴史講座「異説で読み解く明治維新—天皇・幕府と松平春嶽—」	9/1	福井市	福井商工会議所コンベンションホール(福井市)

イベント名	開催期間・日	実施主体	会 場
第 24 回平成独楽吟 150 年記念大会	募 集 : 9/1 ~ 11/30	福井市	福井商工会議所地下国際ホール(福井市)
「皇室と越前松平家の名宝—明治美術のきらめき」開催記念イベント 明治の宮廷装束着装実演会	10/7	福井市	福井県国際交流会館(福井市)
旧柳ヶ瀬線鉄道遺跡見学会	①3/25、②4/28、 ③5/6	敦賀市	敦賀市内(疋田、刀根地区)
観光物産 in みなと敦賀(敦賀の先人の紹介ブースの設置等)	10/20、21	敦賀市	きらめきみなと館(敦賀市)
日本遺産認定記念「北前船が紡いだ港町小浜」	5/24~6/18	小浜市	山川登美子記念館(小浜市)
日本遺産認定記念「若狭小浜召しの昆布」	5/24~6/18	小浜市	御食国若狭おばま食文化館(小浜市)
養老孟司氏講演会「杉田玄白から見る好奇心の壁」	6/16	小浜市	小浜市働く婦人の家(咲楽館)(小浜市)
元気いきいきシルバーフェア	10/28	小浜市	サン・サンホーム小浜(小浜市)
大野 勝山 永平寺 “歴史迷宮”2018	7/21~10/28	大野市、勝山市 永平寺町	大野市、勝山市、永平寺町内
「おしよりん(増永五左衛門の生涯)」公演	11/25	鯖江市	鯖江市文化センター(鯖江市)
幕末・明治ふるりの物産振興～柿原台地のお茶～	7/29	あわら市	市民文化研修センター(あわら市)
越前おもしろ歴史回廊「「衆智」としての明治維新: 日本を動かした越前人～渡辺洪基をめぐる人々～」	4/21	越前市	越前市福祉健康センター(越前市)
岡太神社・大瀧神社「千参百年大祭」	5/2~5/5	越前市	岡太神社・大瀧神社(越前市)
越前おもしろ歴史回廊「福井県の近代繊維産業史: 幕末から明治に活躍した福井人」～小林清作・坪田孫助・西野家の人たち～	9/8	越前市	越前市福祉健康センター(越前市)
たけふ菊人形「西郷隆盛と幕末明治菊花伝 with 越前からニッポンを拓いた男たち」	9/28~11/4	越前市	武生中央公園(越前市)
越前まなぼう座 特別講座「ペリー来航と幕末情報社会」	10/20	越前市	越前市福祉健康センター(越前市)
全国北前船研究交流セミナー	7/12	坂井市	みくに市民センター(坂井市)
第 24 回北前船寄港地フォーラム IN 坂井市三国湊	7/13	坂井市	ハートピア春江他(坂井市)
幕末明治を感じる! 爽やか健康ウォーク in 坂井市	① 9/16、② 10/21、③11/3	坂井市	海岸エリア(坂井市)
郷土史研究講座「丸岡藩主有馬道純と幕末の政局」	9/15	坂井市	みくに龍翔館(坂井市)
中村家住宅特別公開(北前船の歴史を語る旧家の公開)	5/19	南越前町	中村家住宅(南越前町)
中村家住宅特別公開(北前船の歴史を語る旧家の公開)	6/17	南越前町	中村家住宅(南越前町)
灯りゃんせ(北前船主の館 右近家を会場にした各種イベント)	10/13	南越前町	右近家 河野北前船主通り(南越前町)

イベント名	開催期間・日	実施主体	会 場
中村家住宅特別公開(北前船の歴史を語る旧家の公開)	10/13、14	南越前町	中村家住宅(南越前町)
幕末明治マンガフェア	7/21～2/28	越前町	越前町立図書館織田分館等(越前町)
きいばすフェスタ	①5/3、4 ②9/15、16	美浜町	美浜町エネルギー環境教育体験館(美浜町)
ハートフルウォーク「幕末明治丹後街道ファミリーウォーク」	11/17	美浜町	美浜町内
ZENを世界に広めた高僧のふるさとにふれるツアー「禅三昧のつどい」	9/16、17	高浜町	大成寺ほか(高浜町)
釈宗演顕彰碑除幕式	10/28	高浜町	高浜町公民館(高浜町)
釈宗演没後百年記念式典・講演会	10/28	高浜町	高浜町文化会館大ホール(高浜町)
芳澤勝弘講演会「法源の若狭 曹源の一滴」	9/15	おおい町	若州一滴文庫(おおい町)
佐久間艇長顕彰祭	4/15	若狭町	若狭ふれあいセンター(若狭町)
幕末三舟書画展	6/24～10/28	若狭町	若狭町歴史文化館(若狭町)
歴史探訪バスツアー	11/10	若狭町	若狭町歴史文化館、佐久間記念交流会館ほか(若狭町)

⑤ 民間主催のイベント

150 年博の取組みは、民間の取り組みへと拡大し、(公社) 福井青年会議所主催の作文コンクール、福井信用金庫や歴史愛好団体主催の展示会、歴史講演会、まちづくり会社によるまちなかイベントの開催などが各地で開催された。

(主なもの)

- ・(公社) 福井青年会議所による作文コンクール「ヒーローになれなかったヒーロー」
- ・福井信用金庫による展示「福井県ゆかりの人物展」
- ・歴史愛好団体主催パブリックビューイング
- ・まちづくり福井(株)によるまちなかイベント「幕末ファンタジー」
- ・福井県織物工業組合による冊子『ふくい羽二重ものがたり』発行 など



福井駅前ハピテラスで開催された「幕末ファンタジー」の一場面。由利公正翁の子孫・三岡義胤氏などの歴史トーク



福井県織物工業組合発行の『ふくい羽二重ものがたり』

・民間主催イベント一覧

イベント名	開催期間・日	実施主体	会 場
さばえ狂歌作品コンクール	4/15 募集締切、表彰式 5/6	鯖江地区まちづくり応援団	鯖江市まなべの館(鯖江市)
講演会「幕末・明治 150 年松平春嶽の福井藩運営」	4/21	福井県壮年団連絡協議会	県生活学習館(福井市)
冊子「ふくい羽二重ものがたり」発行	4/29	福井県織物工業組合	—
「れきしん」ホームページ開設	5/10～	福井信用金庫	オンライン
もっとクロス！赤十字フェスティバル	5/11、5/12	福井赤十字病院	福井赤十字病院(福井市)
明治維新 150 年を考えるシンポジウム 橋本左内先生 160 回忌記念 ～橋本左内と明治維新～	5/27	SANAIPROJECT、福井あすわ歴史道場	ハピリンホール(福井市)
幕末明治福井 150 年博応援定期預金販売	6/1～8/31	福井信用金庫	—
まちフェス「習いごとフェスタ」	6/3	まちづくり福井(株)	福井駅前電車通り(福井市)

イベント名	開催期間・日	実施主体	会 場
NHK 英雄たちの選択「橋本左内 維新を先駆けた男 安政の大獄に死す」パブリックビューイング	6/21	白鷺舎、妙啓寺、福井県護国神社、(公社)福井青年会議所	ハピテラス(福井市)
NHK文化センター・福井市教室 シリーズ(橋本左内、橘曙覧)	①6/30、②10/13	NHK	NHK 文化センター 青山教室(東京)
「幕末明治 商店のすがた」展	7/4～7/18	福井商工会議所	ハピテラス(福井市)
「漢詩あれこれ」講座(幕末の志士達の群像を漢詩より読み解く)	①7/5、②7/12 ③7/19	福井県漢詩人協会	①・②:アオッサ、 ③:ハピリン (福井市)
幕末明治福井ハピテラス交流イベント「幕末ファンタジー」	7/15	まちづくり福井(株)	ハピテラス(福井市)
れきしんプロジェクト 福井県ゆかりの人物展	7/22～8/5	福井信用金庫	未来プラザふくしん(福井市)
今も現役?明治の地図	7/27～8/5	福井県土地家屋調査士会	県立図書館・県文書館(福井市)
福井の先人たち展	8/1～8/28	西武福井店	西武福井店5階 連絡通路(福井市)
4Kシアター ～ふくいの魅力を発信～	8/10～8/16	NHK 福井放送局	JR福井駅コンコース(福井市)
鯖江藩殿様体験学習会	8/22	間部公をたたえる会	萬慶寺(鯖江市)
明治維新 150 年を考える講演会「そろそろ言おう! 明治維新の主役は福井である!!」	8/26	福井あすわ歴史道場	響のホール(福井市)
間部詮勝顕彰祭	8/27	間部公をたたえる会	松岐神社(鯖江市)
輝く未来を切り拓け! ～誇れるふくいのために～「ヒーローになれなかったヒーロー」作文コンクール	8/27 応募締切、 10/20 表彰式	(公社)福井青年会議所	県立こども歴史文化館(表彰式)(福井市)
営業における150年博のPR(150年博ロゴのシールを作成し、営業用封筒に貼付)	9～10月	明治安田生命	—
異説で読み解く明治維新「天皇・幕府と松平春嶽」	9/1	(公財)歴史のみえるまちづくり協会	福井商工会議所 地下コンベンションホール(福井市)
NHK 英雄たちの選択「参勤交代を緩和せよ～松平春嶽 幕政の根幹に物申す～」パブリックビューイング	9/13	白鷺舎	県立歴史博物館 講堂(福井市)
街道浪漫今庄宿	9/16	南越前町今庄観光協会	今庄宿内(南越前町)
第8回若狭偉人顕彰書道展	9/21～9/23	若狭書道連盟	若狭図書館学習センター(小浜市)
明治維新 150 年を考える講演会「橋本左内と坂本龍馬～左内は死せず! その志は龍馬に～」	9/24	福井あすわ歴史道場	県立歴史博物館 講堂(福井市)
ふくい O-MO-I-DE バル「三岡へっつい」で炊いた「いちほまれ」のふるまい	10/7、8	まちづくり福井(株)	ハピテラス(福井市)
秋季 福井県俳句大会	10/14	福井県俳句作家協会	アオッサ 6 階会議室(福井市)

イベント名	開催期間・日	実施主体	会 場
第 13 回邦楽ふれあいフェスティバル	10/21	邦楽ふれあいフェスティバル運営委員会	ハーモニーホール ふくい(福井市)
明治大学・福井県連携講座	10/21～ ※全4回	明治大学	明治大学 駿河 台キャンパス(東京)
明治維新 150 年を考えるシンポジウム 「松平春嶽と横井小楠～維新変革の ヴィジョンをめぐって～」	10/28	福井あすわ歴史道場	響のホール(福井 市)
講演会「もっと知りたい橋本左内」	11/4	白鷺舎	ふくい南青山291 (東京)
ふくい県民総合文化祭・吟詠剣詩舞の 祭典	11/23	福井県吟剣詩舞道総連 盟	越前陶芸村文化 交流会館(越前 町)
150 年博関係旅行商品造成	期間中 17 件	各旅行会社	幕末明治ゆかり の地(県内)

⑥ 福井の先人と功績を紹介する特別な映像の公開

ドラマやアニメを活用した特別な映像を制作し、お盆や国体開催時期など県外客が増加する時期に合わせて公開

・西郷どん特別企画 大河ドラマ等特別編集映像「大河ドラマに描かれた福井の先人たち～ニッポンの夜明けは福井から～」および 大河ドラマポスター展

場所：福井県立歴史博物館

期間：8月10日（金）～11月30日（金）

内容： 松平春嶽公や橋本左内など、福井の先人が登場したこれまでの大河ドラマ8作品と、昨年放送されたNHKスペシャル「ドラマ 龍馬最後の30日」とを特別に編集した映像を上映。ドラマの名場面や、先人ゆかりのスポット、大河ドラマ「西郷どん」で橋本左内を演じた風間俊介さんの特別インタビューなどを紹介。

また、映像内で紹介された大河ドラマのポスタービジュアルとともに、登場人物や名場面を紹介したポスターパネルの展示も開催

・「福井藩江戸上屋敷・銀座煉瓦街CG映像～江戸から明治へ～」

期間：J R福井駅コンコース	8月10日（金）～8月16日（木）
NHK福井放送局ロビー	8月17日（金）～8月31日（金）
福井テレビ本社1階ロビー	8月10日（金）～8月31日（金）
県立歴史博物館	8月10日（金）～
県立若狭歴史博物館	8月10日（金）～
プリズム福井 ビジョン（出入口横）	8月10日（金）～
ハピリン ハピテラス大型ビジョン	8月10日（金）～

内容： 江戸城本丸大手門前にあった福井藩江戸上屋敷や、東京府知事を務めていた頃の由利公正による煉瓦造りの銀座の街並みを、立体的なCG映像で紹介。東京都江戸東京博物館の協力を得て、同博物館に展示されている福井藩江戸上



福井藩江戸上屋敷CG映像（御成門）

屋敷や銀座煉瓦街のジオラマ模型を基に当時の様子を再現した。模型再現されていない上屋敷内部についても、専門家に室内構成の監修を受けながら再現

・ **先人の肖像画とアニメを使った「話す先人映像」**

期間：福井城址 山里口御門 3月24日(土)～5月14日(月)
 県立こども歴史文化館 5月17日(木)～7月8日(日)
 県立若狭歴史博物館 7月10日(火)～8月5日(日)
 県立歴史博物館 8月10日(金)～11月30日(金)

内容： 日本の近代化に尽力した福井の先人の人物像や功績、エピソードなどについて、先人の肖像画とアニメを使って紹介する映像。松平春嶽公・由利公正・橋本左内・梅田雲浜の4人の肖像画が、まるで目の前にいるかのように語り出し、幕末から明治にかけての日本の動乱の歴史と、その中で自らが果たした役割について紹介

先人たちの声は、それぞれの子孫・親族の方々取材して、似た声の声優を起用



話す先人映像(山里口御門)

・ **幕末明治福井 150 年博 プロジェクションマッピング**

福井城址しあわせプロジェクションマッピングイベント

「FUKUI HAPPY NIGHT」

日時：お盆期間：8月12日(日)～8月14日(火) 19:30～20:30

国体期間：10月1日(月)～10月11日(木)、14日(日)、15日(月)

18:00～20:00 (投影時間 19:00～20:00)

内容： お盆期間中に、福井国体・障スポのプレイイベントとして、県民や帰省客向けに県庁舎正面を使って、福井城などプロジェクションマッピング映像の一部を先行上映

国体・障スポ期間に、「幕末明治福井 150 年博」をテーマに松平春嶽公や橋本左内など福井の先人の功績や当時の福井城などを再現したプロジェクションマッピングを投影。イベントには毎日多くの来場者が訪れ、映像作品とともにステージショーも開催



プロジェクションマッピング(県庁)

(3) 全国に向けた発信

NHKBSプレミアム「英雄たちの選択」、NHK総合「歴史秘話ヒストリア」の放送、書籍『日本評伝選「由利公正」』の発刊、雑誌「歴史街道」「歴史人」への掲載など、福井の先人がこれまで以上に多数の全国番組や全国誌に取り上げられた。

坂本龍馬や西郷隆盛から村田氏寿に宛てた書簡の公開（県立歴史博物館）や、小浜・発心寺所蔵の駕籠の特別公開（県立若狭歴史博物館）について全国紙や全国ニュースで大きく報道され、本県の先人の活躍が県内外に広く知られるところとなり、展示会への来館やイベントへの参加にもつながった。



福井の先人を紹介する番組ポスター



新発見の小浜・発心寺所蔵の駕籠の特別公開

・テレビ番組 主な放映状況

放映日	局名	番組名
4/28	NHK 総合 中部	ウィークエンド中部「うーちゅー旅 福井藩主・松平春嶽ゆかりの地に行く」
6/15	BS-TBS	関口宏ニッポン風土記 福井市郷土歴史博物館長出演
6/21 11/6	NHKBS プレミアム	英雄たちの選択 「橋本左内 維新を先駆けた男 安政の大獄に死す！」
9/12 9/15	NHK 総合	歴史秘話ヒストリア 「橋本左内と由利公正 知られざる維新の天才たち」
9/13 9/20 11/8	NHKBS プレミアム	英雄たちの選択 「参勤交代を緩和せよ！～松平春嶽 幕政の根幹に物申す～」

・新聞 主な掲載状況

掲載日	誌名	内容
6/1	朝日新聞	朝刊「地域発ニッポン 2018」で 150 年博を紹介
7/31	全国紙 各紙	将軍家光から酒井忠勝が拝領した駕籠が発見
8/24	全国紙 各紙	初公開 坂本龍馬から福井藩士への花押入り書簡
9/20	全国紙 各紙	初公開 西郷隆盛から福井藩士への書簡
9/10	トラベルニュース	150 年博を紹介

・雑誌等 主な掲載・発刊状況

社名	誌・書名	内容
日本航空	SKYWARD	3 月号 春嶽、養浩館庭園を紹介
PHP 研究所	歴史街道	4 月号 松平春嶽公と福井藩が果たした役割を紹介
KK ベストセラーズ	歴史人	4 月号 「歴史人かわら版」に掲載
JR 西日本	北陸春物語	山里口御門、150 年博を紹介
JR 西日本	西Navi北陸	桜まつり、150 年博を紹介
交通新聞社	旅の手帖	6 月号 幕末明治期の福井の地を紹介
KK ベストセラーズ	歴史人	9 月号 福井市立郷土歴史博物館「大集合！福井の偉人たち」展および松平春嶽公等を掲載
NEXCO中日本	パンフ「北陸道楽」	夏号に 150 年博を紹介
JR 西日本	北陸秋物語	メイン展示に関する紹介
JR 西日本	西Navi北陸	9 月号 「特集 福井の幕末明治」
PHP 研究所	歴史街道	10 月号 春嶽、左内と 150 年博を紹介
ミネルヴァ書房	由利公正	由利公正の初の総合的人物伝

3 誘客に向けたP R

150年博のロゴマークを活用し、県・市町に加え企業や団体の協力も得ながら県内全域で統一感のあるP Rを実施。

また、パンフレット等の配布やポスター・のぼり旗の掲出、P R映像の放映、テレビや新聞など様々な広報媒体の活用等により、全県下の展示会場等への誘客を促進。さらに、公式ホームページの開設や歴史雑誌への広告掲載、企業の広報媒体等を活用した広報等により全国にP Rした。

(1) 統一ロゴの使用

- ・展示やイベント会場の看板、のぼり、ポスター、ガイドブック等のほか、新聞等での広告へ統一ロゴを掲載



(2) 看板等の設置

- ・J R福井駅の入出口に大型の横看板を設置するとともに、駅周辺に柱巻き広告を掲出
 - ・全市町の主要駅に会場案内板を設置し、全県下の地域会場への誘客を促進
- 17市町にある下記駅に計18枚案内板を設置

市町名	設置駅名	市町名	設置駅名
福井市	J R福井駅 えちぜん鉄道福井駅	永平寺町	えちぜん鉄道永平寺口駅
敦賀市	J R敦賀駅	池田町	まちの駅こってコテいけだ
小浜市	J R小浜駅	南越前町	J R今庄駅
大野市	J R越前大野駅	越前町	道の駅越前
勝山市	えちぜん鉄道勝山駅	美浜町	J R美浜駅
鯖江市	J R鯖江駅	高浜町	J R若狭高浜駅
あわら市	J R芦原温泉駅	おおい町	J R若狭本郷駅
越前市	J R武生駅	若狭町	J R三方駅
坂井市	えちぜん鉄道三国駅		



福井駅出入口をはじめ、全市町の駅に看板を設置(H30.3～)

国体・障スポ開催時の福井駅周辺の柱巻き広告(H30.8～、72箇所)

(3) ポスター

- ・展示・イベント会場をはじめ観光案内所や公共施設、旅館・ホテル、県内外の博物館、大学等にポスターを配布
(平成30年3月に1,600枚作成)



ポスター

(4) ガイドブック、リーフレット

- ・開幕時および国体・障スポ開催時に合わせて、展示やイベント全体を紹介するガイドブックを2回発行。博物館等展示会場に設置し、周遊を促進
- ・開幕時から隔月で近々開催する展示・イベントを紹介するリーフレットを発行(期間中6回)。観光案内所や駅、県内外のイベント会場、出向宣伝等において広く配布し、誘客を拡大

○ガイドブック

- ・作成時期 vol.1: 3月
vol.2: 9月
- ・部 数 vol.1: 6,000部
vol.2: 40,000部

○リーフレット

- ・作成時期 3月から隔月
(開幕版、4-5月版、6-7月版、8-9月版、9-11月版、
9-11月(国体用)版の計6回)
- ・部 数 計24万部



県内外で配布したガイドブックやリーフレット

(5) 150 年博 P R 映像の制作、放映

- ・150 年博開幕に合わせ、告知映像（90 秒）と福井の先人が果たした役割等を紹介した P R 映像（17 分）を制作
- ・告知映像は、ハピリンの大型ビジョンでの放映や首都圏での出向宣伝を中心に活用
- ・P R 映像は、前半は松平春嶽、橋本左内、由利公正の果たした役割を紹介。後半は県内市町の先人の功績を紹介。県内の文化施設や講演会場、各種イベントや会議等で放映



(6) 新聞や雑誌への広告掲載

- ・福井新聞に展示・イベント情報を掲載（期間中 6 回）
掲載日：4 月 22 日、6 月 10 日、7 月 29 日、8 月 12 日
10 月 14 日、10 月 28 日
- ・歴史雑誌等とタイアップして福井の先人やゆかりの地を紹介する記事を掲載
ア 歴史街道 掲載日：3 月 6 日号 4 ページ
9 月 6 日号 12 ページ
イ 旅の手帖 掲載日：5 月 10 日号 3 ページ

(7) 150 年博ホームページの開設

- ・3 月 14 日（水）に公式ホームページを開設し、展示・イベント情報をタイムリーに発信
- ・主なコンテンツは「特別展、企画展」「本県の先人」「人物相関図」「幕末・明治年表」「先人ゆかりの地」「ゆかりの地を巡るモデルコース」「福井のグルメ」など
- ・各会場のホームページや幕末明治福井 150 年博動画サイト（YouTube）へリンク



(8) その他広報ツール

- ・展示・イベント会場をはじめ、駅周辺、道の駅、県・市町の庁舎などに、のぼり旗等を設置
- ・イベント等において法被の着用
- ・特製ボールペン・クリアファイルを関連イベントの景品として配布

(9) 県・市町・企業等と連携したPR

ア 県・市町等

- ・広報誌や広報番組、ホームページ、SNS等を活用し、県内に広く発信
- ・会議やイベント等の機会を活用し、参加者へリーフレットを配布

イ 企業・団体

- ・金融機関など企業の広報媒体を使ったPRや記念商品の販売、150年博ロゴシール貼付の封筒使用、記念誌の発行などによりPR

(10) CATVの活用

- ・四賢侯シンポジウムやリレー講演会の様子を地元のCATVが収録、放映

(11) PRブースの設置等

- ・国体・障スポ、県内外のイベントの機会等に合わせて、特設ブースを設置し、来訪者にPR
- ・体験コーナーや撮影スポットも設け、来場者がSNSを通じて150年博を発信
- ・コールドンウィーク、お盆の前にタイムリーな展示・イベント情報をプレスリリース



まちなかイベントに設置したPRブース
(7/15)



国体・障スポ会場に隣接の「はぴりゅう広場」に
設置したPRブース(9/29～10/15のうち9日間)



三岡へっついで炊いたおにぎりの
試食体験コーナー(10/7、8)



PRブース内に設置した撮影スポット



4 成果と今後の方向

○ 県民の自信や誇り、次世代継承への意識の高まり

- ・「幕末明治の福井」という共通テーマのもと、各地での展示会開催に当たり、県と市町の学芸員同士の交流とともに競争意識も芽生え、それぞれの知見の拡大・専門性が向上。これにより、質の高い展示会の開催が実現
- ・学芸員自らが率先して広報・PRを行い、多くのメディアで露出
- ・各展示会での「本物」の歴史資料を通し、多くの県民が様々な分野で活躍した先人たちの生涯や功績について理解を深め、自信や誇り、次世代継承への意識も向上

意識の高まりを、ふるさと福井のひとづくりやまちづくりへとつなげていく。

○ 本県の先人等の全国における認知度向上

- ・松平春嶽公をはじめ本県の先人たちが多くのNHKの歴史番組にも取り上げられ、全国から大きな注目
- ・福井藩をはじめ、県内諸藩の先人たちが果たした役割や福井の先人の先見性、実直さなどを県内外の方々が広く認識

展示会や歴史講演会などを通して検証された先人の役割やエピソードについて、今後の大河ドラマ誘致にもつながるよう、マスコミや出版社にも提供し、強力にアピール

○ 県と市町等の連携強化

- ・150年博を通して市町や民間との連携が強化

今後の観光プロモーションやにぎわいづくりに活かし、本県の誘客を拡大

